

# 福島市議会全員協議会

- 1 風格ある県都を目指すまちづくり構想 . . . P 2
- 2 街なかのこれまでの取組み . . . P 4
- 3 東口再開発について . . . P 5
- 4 西口の商業施設について . . . P 6
- 5 駅と東西自由通路について . . . P 7
- 6 (参考) 他都市の駅橋上化・自由通路 . . . P 8
- 7 (参考) 福島駅周辺の主な都市機能 . . . P 9
- 8 今後の予定 . . . P 10

令和6年2月2日  
福島市



## 風格ある県都を目指すまちづくり構想

～福島市中心市街地における将来ビジョン及び公共施設の戦略的再編整備に関する方向性～

### ■ 基本的な考え方 ■

県北全体さらには県下全体に貢献できる風格ある県都を目指し、以下の5つを基本方針にまちづくりを推進します。

- (1) 広域的な拠点地区として活力のあるまちづくりを推進します
- (2) 魅力的で賑わいのあるまちづくりを推進します
- (3) まちを楽しみ、すごせるシンボル軸・回遊空間づくりを推進します
- (4) 快適で住みやすいコンパクトなまちづくりを推進します
- (5) みんなが参画し、連携するまちづくりを推進します



### 【福島駅前周辺エリア】

- 東口再開発**
- ➔ 高次の都市機能の集積・強化
  - ➔ 商業機能、業務機能、宿泊機能、居住機能、コンベンション機能などの整備
- コンベンション施設**
- ➔ 公会堂機能、市民会館の一部機能を統合化
  - ➔ コンベンション機能の強化
- ふくしまの顔づくり・賑わいの形成**
- ➔ 西口大庇の整備や西口エールビジョン、東口デジタルサイネージの設置、シティ・ドレッシング事業により賑わいを形成
- 新東西自由通路**
- ➔ 検討課題を踏まえた中長期的な調査研究
- サッカースタジアム**
- ➔ 検討課題を踏まえた中長期的な調査研究

**市民会館**

- ➔ コンベンション施設として再開発予定地へ
- ※その他に
- ➔ 施設近隣者利用の会議室...西棟へ
- ➔ 敬老センター...西棟へ
- ➔ さんどパーク...今後のあり方などの検討

**市役所本庁舎西棟予定地**

- ➔ 市民会館の機能(施設近隣者利用)、中央学習センターの機能、敬老センターの機能を複合化

**福島消防本部/福島消防署**

- ➔ 単独設置を基本適地の検討

**中央学習センター**

- ➔ 西棟への複合化

**福島市公会堂**

- ➔ コンベンション施設として再開発予定地へ

**図書館本館**

- ➔ 基本的な方向性やコンセプト、適地、複合化等の検討

**ふくしまの顔づくり・賑わいの形成**

**新東西自由通路**

- ➔ 中長期的な検討課題調査研究の継続

**福島駅東口地区市街地再開発事業(仮称)予定地**

- ➔ 商業機能、業務機能・宿泊・バンケット機能、居住機能、コンベンション・交流機能ほか

**コンベンション施設**

- ➔ 福島駅東口地区市街地再開発事業(仮称)と連携し再開発予定地内に整備

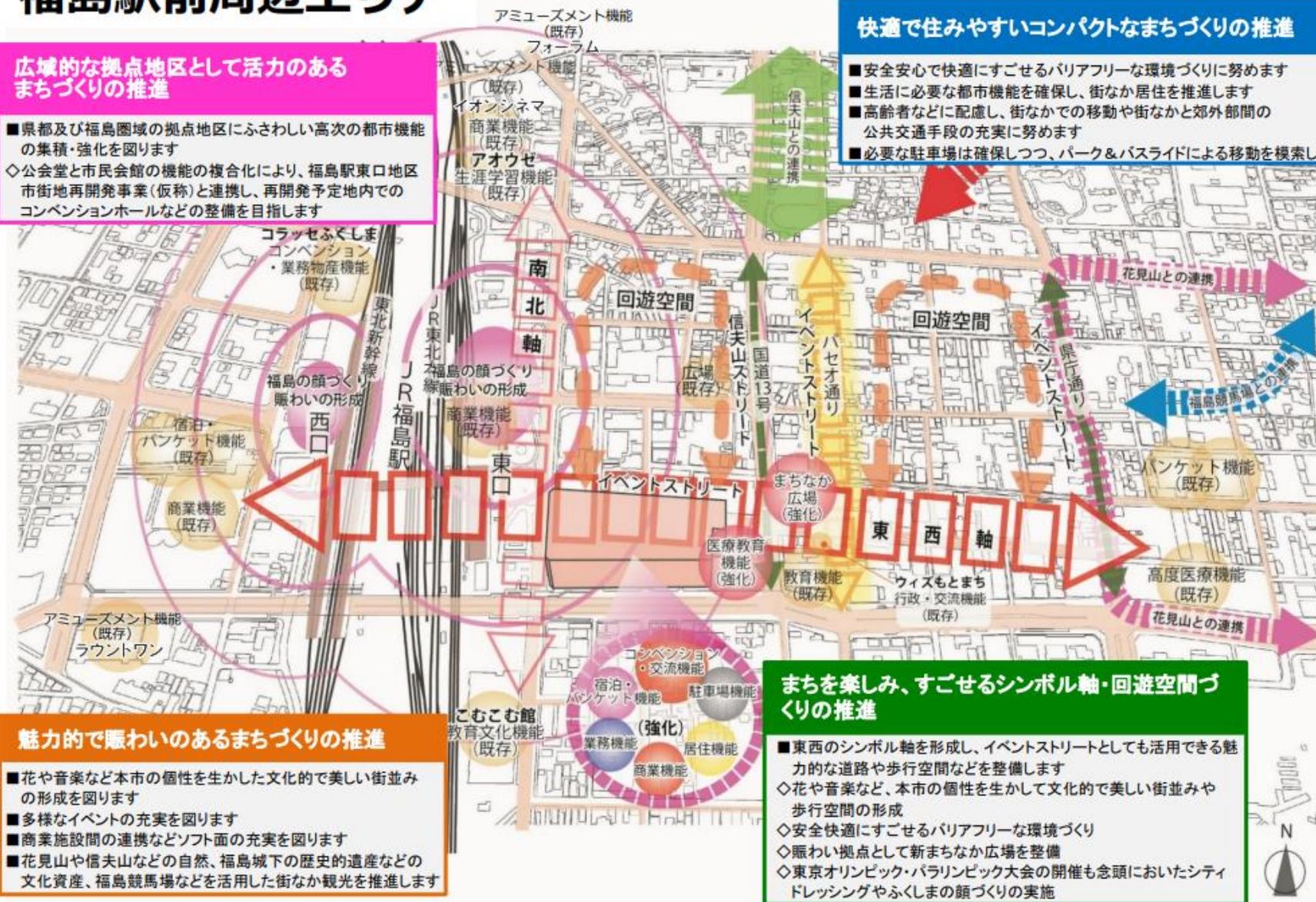
## 福島駅前周辺エリア

### 広域的な拠点地区として活力のあるまちづくりの推進

- 県都及び福島圏の拠点地区にふさわしい高次の都市機能の集積・強化を図ります
- ◇ 公会堂と市民会館の機能の複合化により、福島駅東口地区市街地再開発事業（仮称）と連携し、再開発予定地内でのコンベンションホールなどの整備を目指します

### 快適で住みやすいコンパクトなまちづくりの推進

- 安全安心で快適にすごせるバリアフリーな環境づくりに努めます
- 生活に必要な都市機能を確保し、街なか居住を推進します
- 高齢者などに配慮し、街なかでの移動や街なかと郊外部間の公共交通手段の充実に努めます
- 必要な駐車場は確保しつつ、パーク&バスライドによる移動を模索します



### 魅力的で賑わいのあるまちづくりの推進

- 花や音楽など本市の個性を生かした文化的で美しい街並みの形成を図ります
- 多様なイベントの充実に図ります
- 商業施設間の連携などソフト面の充実に図ります
- 花見山や信夫山などの自然、福島城下の歴史的遺産などの文化資産、福島競馬場などを活用した街なか観光を推進します

### まちを楽しみ、すごせるシンボル軸・回遊空間づくりの推進

- 東西のシンボル軸を形成し、イベントストリートとしても活用できる魅力的な道路や歩行空間などを整備します
- ◇ 花や音楽など、本市の個性を生かして文化的で美しい街並みや歩行空間の形成
- ◇ 安全快適にすごせるバリアフリーな環境づくり
- ◇ 賑わい拠点として新まちなか広場を整備
- ◇ 東京オリンピック・パラリンピック大会の開催も念頭にいたシティドレッシングやふくしまの顔づくりの実施

# 2 街なかのこれまでの取り組み

①クリエイティブビジネスサロン



②駅前地下歩道ストリートピアノ  
階段アート、新・街なか交流館



③歩行者天国定期化(軽トラ市)



④新まちなか広場整備



⑤東口再開発事業



## 街なかの新しい動き



古関裕而メロディーバス

花の写真館  
リニューアル

カリヨン時計

駅西口大庇美装化

パセオ通

創業ゾーン

エールビジョン

JR福島駅  
西口 東口

県庁通り

古関裕而  
ストリート

シェアサイクル

パークアンドライド

⑥県立医大保健科学部開設ほか、大原綜合病院・福島赤十字病院移転新築



⑪古関裕而記念館リニューアル



⑩消防庁舎の再整備計画  
(イメージパース)



⑨(仮称)市民センター整備



⑧県庁通りアーケード改修



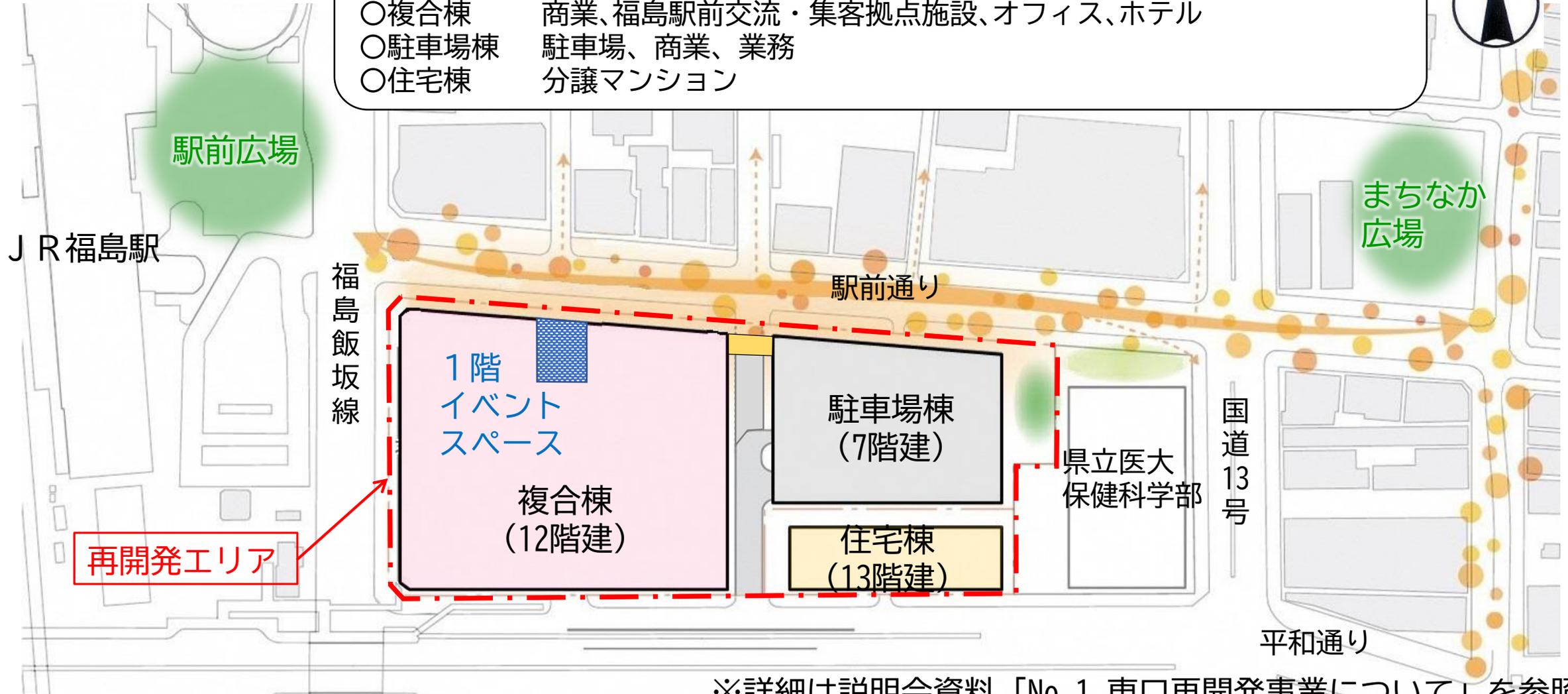
⑦パセオ通りバリアフリー化



# 3 東口再開発について

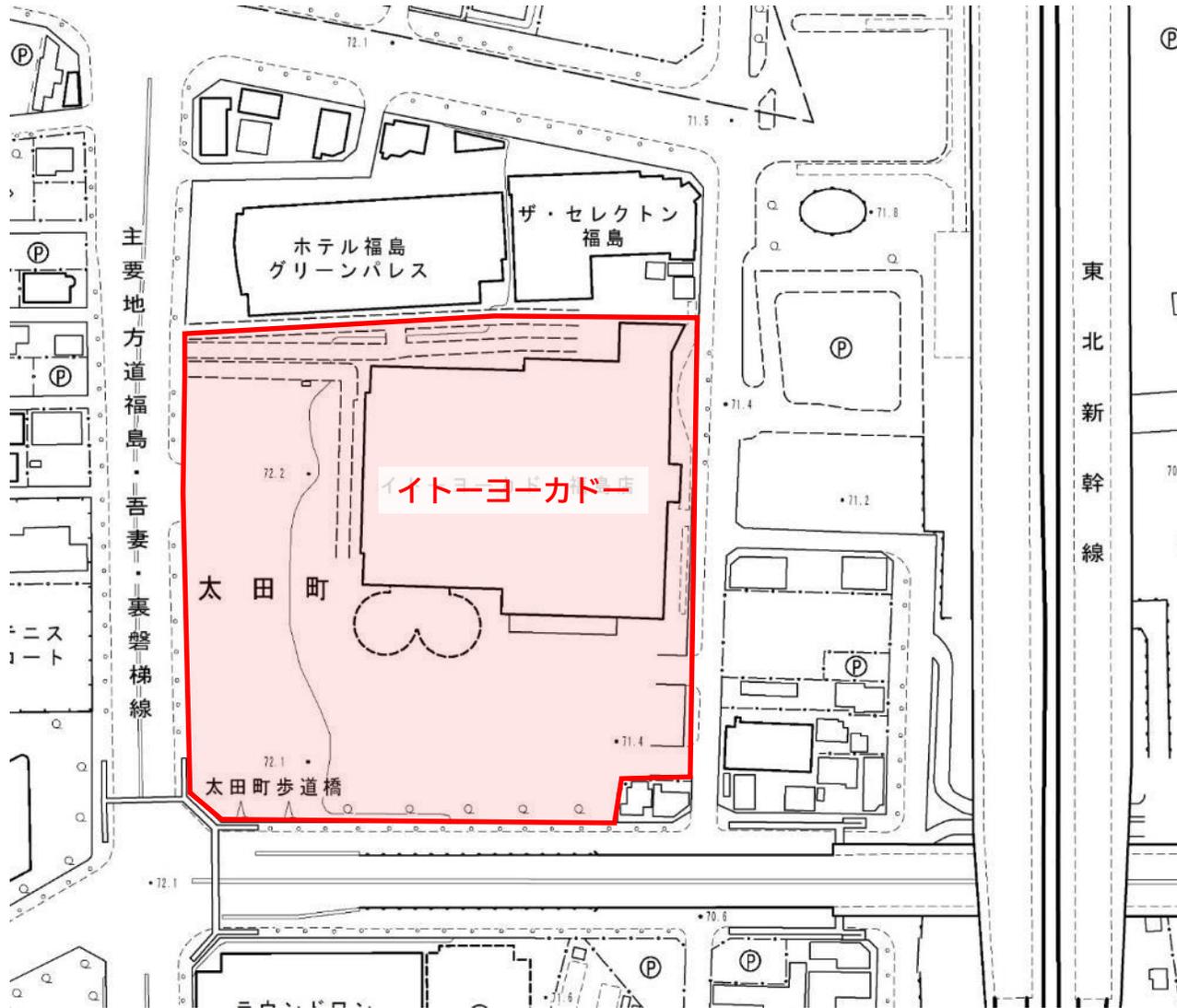
## 【R4.5月時点】

- 事業費 約492億円【補助金約244億円 ※国1/2、県・市1/2】
- 敷地面積 約1.4ha      ○延床面積 約72,540㎡
- 複合棟 商業、福島駅前交流・集客拠点施設、オフィス、ホテル
- 駐車場棟 駐車場、商業、業務
- 住宅棟 分譲マンション



※詳細は説明会資料「No.1 東口再開発事業について」を参照

# 4 西口の商業施設について



土地建物所有者：ヒューリック株（東京都中央区日本橋）  
建築年次：1985年（築39年）  
構造階数：鉄筋コンクリート造3階建て  
土地面積：約24,400㎡  
延べ面積：約20,000㎡（店舗11,373㎡）  
建築面積：約7,800㎡  
立体駐車場：約340台、平面駐車場：410台  
用途地域：商業地域、準防火地域  
指定容積率：500%、指定建蔽率：80%（地区計画あり）



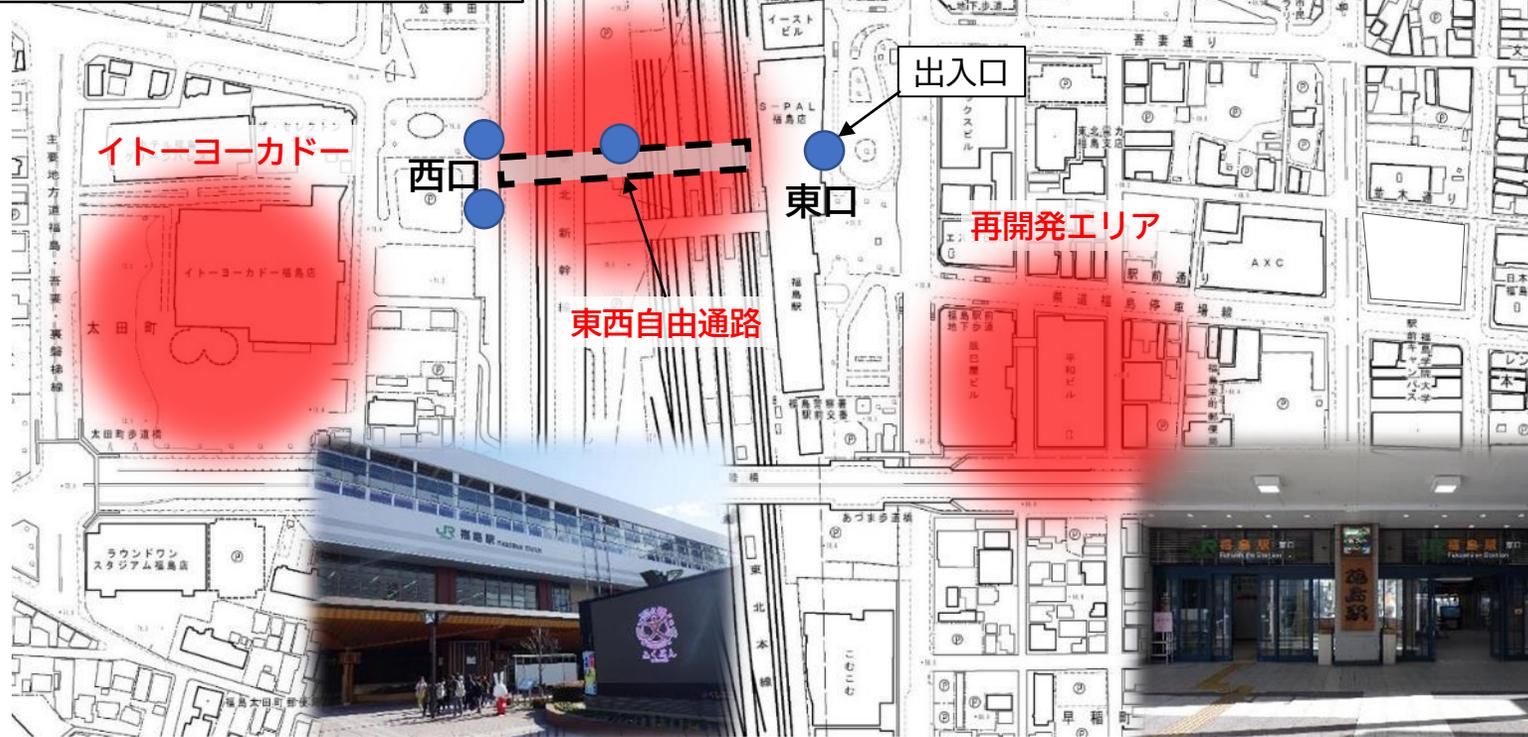
# 5 駅と東西自由通路について

## 東西自由通路の概要

- 延長：189m 幅員：3.5~6.5m
- 出入口：東口1箇所 中央口1箇所 西口2箇所
- 供用日：昭和56年5月6日 ※中央口⇒H17.7供用
- 風格ある県都構想において中長期的な位置付け
- 元はJR（国鉄）の業務用連絡通路
- 利用者からは、出入口が分かりにくい、他の地下通路とつながっていない、暗くて怖い、などの意見がある



東西自由通路（駅西口側）



西口駅舎

東口駅舎



東西自由通路（中央）



東西自由通路（駅東口側）



# 6 (参考) 他都市の駅橋上化・自由通路

J R豊橋駅【豊橋市】



J R松本駅【松本市】

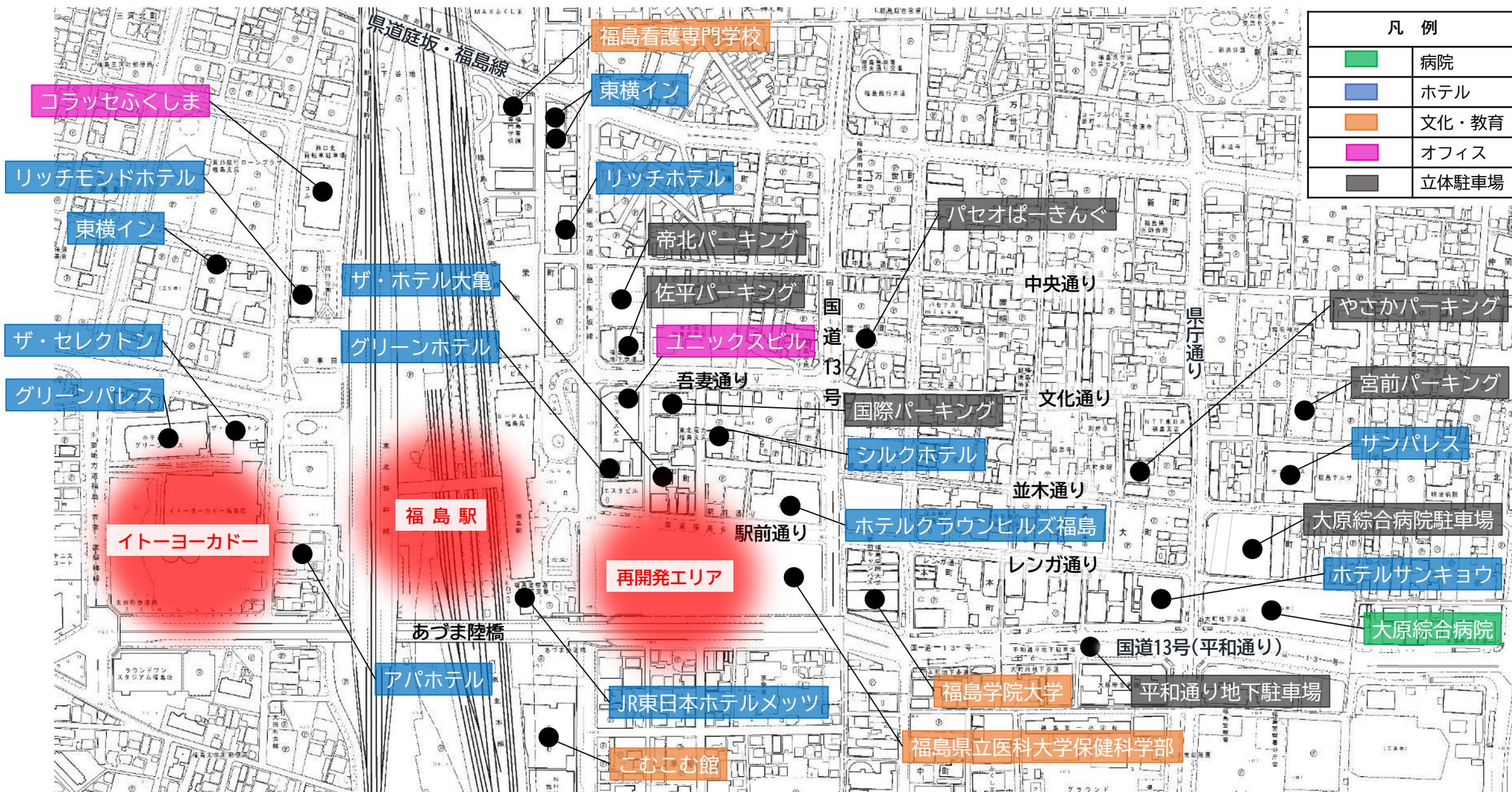


J R西広島駅【広島市】



※東北各県庁所在都市は、橋上での東西自由通路が整備済み

# 7 (参考) 福島駅周辺の主な都市機能



### 【スケジュール予定】

- |           |   |
|-----------|---|
| 令和6年2月 2日 | 市議会説明会・市議会全員協議会   |
| 令和6年2月 8日 | 第1回 福島駅周辺まちづくり検討会<br>メンバー／学識経験者、経済・まちづくり・文化・西口生活等の関係者、<br>学生等若い世代の方々などで構成 |
| 令和6年2月17日 | 駅周辺タウンミーティング<br>※出前講座も随時実施  |